

第 85 回九州循環器撮影研究会開催のご案内

九州循環器撮影研究会 会長 川原 浩

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。このたび、第 85 回九州循環器撮影研究会を下記のとおり開催いたします。今回のテーマは、DRLs2025 の公開に合わせて「血管撮影・IVR の線量管理と最適化」といたしました。また、特別講演では、DRLs2025 の血管撮影・IVR のプロジェクトチームリーダーである坂本肇先生を東京よりお招きし、ご講演いただきます。ご多用中とは存じますが、ぜひ多数ご参加賜りますようご案内申し上げます。

日 時：令和 7 年 8 月 30 日（土）14:00～17:15

会 場：九州大学病院 ウェストウイング 5 階 臨床大講堂 ※Online 配信はございません。

参加費：1,000 円

参加方法：Payvent より事前登録とクレジットカードでの支払いをお願いします。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/687f2342be49522691c22a9a

プログラム



14:00～14:05 開会挨拶と進行説明

14:05～14:35 基調講演

『血管撮影に関する線量の概念と評価方法』

九州大学大学院 医学研究院 保健学部門 医用量子線科学分野 藤淵 俊王 先生

14:35～15:05 線量管理ソフトの活用事例

『当院の血管造影部門における線量管理システム(Dose Watch)を利用した線量管理』

佐賀大学医学部附属病院 放射線部 尾形 学 先生

『「RADISTA Dose Monitor」の使用経験』

宮崎大学医学部附属病院 放射線部 平原 由美 先生

『被ばく線量管理システム「DOSE MANAGER」の使用経験』

小倉記念病院 放射線技師部 森下 浩 先生

『血管造影部門における Radimetrics を利用した線量情報管理』

熊本大学病院 医療技術部 診療放射線技術部門 松原 隆敏 先生

15:15～16:15 最新の線量管理に関する研究紹介とその活用

『頭頸部領域の IVR における被ばく線量の管理と予測の可能性について』

純真学園大学 保健医療学部 放射線技術科学科 久家 教幸 先生

『福岡市立こども病院における小児心臓カテーテル検査の現状と

被ばく低減への取り組み』

福岡市立病院機構 福岡市民病院 放射線部 橋本 直樹 先生

16:15～17:15 特別講演

『DRL の概要と DRLs2025 について』

順天堂大学 保健医療学部 診療放射線学科 坂本 肇 先生

お問い合わせ先：九州大学病院 宮崎、大浦 kyushusocietyofcirculatorytech@gmail.com

後援：（公社）日本放射線技術学会九州支部、（公社）福岡県診療放射線技師会